

全国センターだより

2025 WINTER vol.

113



- 巻頭言 ……熊本県の繁華街対策について
- 年頭のご挨拶
- 特別寄稿……福岡県警察における工藤會対策 ～工藤會頂上作戦から10年の節目に～
- 寄稿 ……回顧 ～健康管理・情勢・広報啓発・相談事例～

令和6年度山形県暴力追放県民大会の開催

(公財)山形県暴力団追放運動推進センター

令和6年10月30日(水)、山形市内に所在する山形国際交流プラザ(山形ビッグウイング)の大会議室において、令和6年度山形県暴力追放県民大会を開催しました。

大会では、県議会議長をはじめとした来賓のほか、県内各地で暴力団排除活動にご協力をいただいている方など、約300名の参加を得て、盛大に大会を開催することができました。

また、記念講演では、福岡県で警察官、少年育成指導官として活躍され、現在、スクールカウンセラー、公認心理師、保護司などをされている安永智美さんをお招きして、「犯罪・暴力団を生まない“入口暴排”は子どもの健全育成と非行防止」～救えたはずの子ども達から託された願い～と題して、講演をいただきました。

講演では、安永さんの実体験に基づく非行少年の立ち直り、いじめ問題や暴力団からの離脱支援などのほか、現在、全国的に問題となっている闇バイト対策についても、具体的な事例や動画を交えたお話をいただきました。

また、参加者からは、「今まで聞いた講演会の中で、今日が最高だった。」「感動して、涙なしに聞くことはできなかった。」などの声が聞かれ、大好評のうちに講演を終了することができました。

当県における暴力団員等の人数は年々減少し、令和5

年末現在で約40名となり、県民の暴排活動に対する関心が薄れてきている中、暴力追放県民大会を開催することにより、暴力団排除活動の重要



性を再認識することができたのではないかと考えています。

今後も、当センターにおける広報啓発活動等を活発に推進し、県民から暴力団排除活動の重要性を認識してもらえるよう努力していきたいと考えております。

メディアを活用した相談業務に関する広報啓発活動の推進について

(公財)群馬県暴力追放運動推進センター

暴力団を始めとする反社会的勢力に関する相談については、各種会議・研修会、不当要求防止責任者講習の他、大相撲の地方巡業などの各種イベント等、種々の機会において広報啓発活動を展開しているところですが、当センターにおける各年毎の相談受理件数は、コロナ禍前の平成30年には208件だったものの、コロナ禍の令和4年には83件に激減し、コロナが5類に移行した令和5年でも100件と以前の状態に戻っていない状況にあります。近年、本県では、暴力団員による深刻な民事介入暴力事案が発生していないことも背景の一因として考えられますが、身近に暴力団の脅威を感じる事案が起きていないことから、次第に県民の危機意識が薄まり、いわゆる『平和ボケ』状態に陥ることが懸念されております。暴力団の組織実態の不透明化・潜在化が進む昨今では、平素から、より緊張感を持った準備の必要性を呼び掛けており、その一環として、前述の会議や講習に参加していない県民に向けた効果的な広報啓発活動として、令和4年後半から、半年に1回程度の間隔で、地元FM局で県民に支持され根強い聴取者を持つ朝の情報番組に、当センターの専務理事が生出演し、パーソナリティと掛け合いをしながら、「暴力団が絡む事案の早期相談」、「無料相談会の有効活用」等を訴えております。ラジオ出演による直接的な効果は、未だ相談件数の数字に現れて



ラジオ出演時の状況

はいませんが、県民からは「ラジオ聞いたよ」等反響の声も届いておりますので、今後も各種機会やメディアを活用した広報啓発活動を継続した上で、より多くの県民に「早期相談の有効性」を理解していただき、気軽に相談できる環境を構築し、関係機関と連携しながら実効ある解決方策を検討するなどして、更なる相談業務の拡充を図る予定です。

秋巡業大相撲高岡場所、 魚津場所における暴排啓発広報

(公財)富山県暴力追放運動推進センター

令和6年10月7日、8日の両日、高岡市竹平記念体育館並びに魚津市有磯ドームにおいて、秋巡業大相撲高岡場所、魚津場所が開催され、当センター、警察、日本相撲協会の共同による暴排啓発広報を実施した。取組前に、正代、阿炎、宇良らの人気力士が暴力団排除たすきを掛けて来場する相撲ファンを出迎え、センター職員、警察官とともに啓発チラシ、広報用おしぼり等を配り、暴力団排除の呼び掛けを行った。



来場者に配布した広報用おしぼりは、年当初に発生し、日本海側に甚大な被害をもたらした能登半島地震で県民の防災に対する関心が高まっていることから、防災グッズである長期保存おしぼりに、「暴災(暴力団による災難)の備えを!」をキャッチフレーズとして「三ない運動+1」の推進を謳ったシールを貼り付けたもので、手にした来場者からの評判も上々であった。

当県では、今年に入ってから大相撲の巡業が富山市、砺波市で開催されており、その都度、今回と同様の暴排啓発活動を展開し、県民の暴排意識の高揚を図っている。

県内の暴力団勢力数は全国同様に減少し続けており、県民の暴力団に対する危機意識の希薄化が懸念されることから、今後も県内で開催される各種イベント等の機会を利用して、県民に対する暴排啓発活動を積極的に展開していくこととしている。



不当要求防止啓発動画の作成

(公財)暴力団追放兵庫県民センター

当センターでは、関西国際大学の協力の下、「不当要求防止啓発動画」を作成し、令和6年7月より当センターホームページや兵庫県警公式YouTubeチャンネルにて公開しています。

動画の作成に至った理由としては、不当要求防止責任者講習開催時のアンケートで「不当要求対策動画をSNSで配信してほしい」との要望を受けたことや、県議会において、「不当要求防止に関するコンテンツをYouTube等で配信してもいいのでは」等の声が挙がったためです。

動画の作成にあたっては、シナリオやコマ割り、小道具の制作は当センターの職員が行いましたが、若年層を含む幅広い年代に関心を持って見てもらうことを目的に、動画の出演や編集に関しては、かねてより防犯に関する動画作成に実績のある関西国際大学の学生に依頼しました。

準備段階では、学生との打ち合わせや台本の読み合わせ、シナリオ・小道具の作成、撮影場所の確保など、多岐にわた



る準備が必要でしたが、関西国際大学や兵庫県警察本部暴力団対策課等の協力もあり、撮影日を迎えることができました。

撮影日は、学生の授業等の都合もあり、半日で全てを撮影するかなりタイトなスケジュールとなりましたが、入念な事前準備や学生の協力のおかげでスムーズに撮影を行うことができました。

完成した約15分間の動画は、令和6年10月現在、再



生回数が1,000回を超えています。皆様方におかれましても、是非、一度ご覧ください。

○掲載場所

- ・(公財)暴力団追放兵庫県民センターホームページ
- ・兵庫県警公式YouTubeチャンネル

高校生参加の暴力追放県民大会の開催 観光キャラクターを使った広報啓発品の活用

(公財)島根県暴力追放県民センター

1 高校生参加の暴力追放県民大会の開催

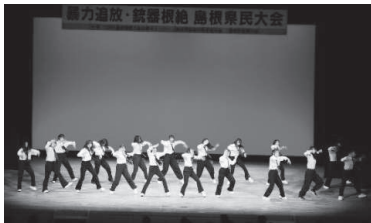
毎年「暴力追放・銃器根絶島根県民大会」を開催していますが、昨年度の大会は、「闇バイト」による実行役の募集など若者が狙われている実態を踏まえ、若年層の暴排意識を高めてもらうことを主眼に、多くの高校生に参加を募っての開催とし、約550人の参加を得て盛大に開催しました。

第一部は、1団体に表彰状が授与、暴力団追放活動5団体に感謝状が贈呈されました。

第二部では、福岡県警本部少年課課長補佐の安永智美氏を講師にお招きし「全ての大人ができる『入口暴排』は子どもの健全育成と非行防止」～救えたはずの子ども達から託された願い～と題して特別講演が行われました。

暴力団と関わった少年、児童虐待やいじめに遭って非行に走り、自殺未遂を図った少年たちの相談や立ち直り支援に携わってきた事例から、大人たち子ども対して理解・共感し、そして、居場所をつくり見守ることが、子ども達を非行に走らせず、暴力団等反社会的勢力から守るために大切であると訴えられ、参加者からは大きな反響が寄せられました。

第三部では、高校ダンス部による「ダンスパフォーマンス」が披露され、大いに盛り上がりしました。ダンスには、自分たち考えた暴排の要素を取り入れ表現してくれました。



高校生によるダンスパフォーマンス

令和6年度も「入口暴排」をコンセプトにした大会にすることとしています。

2 観光キャラクターを使った広報啓発品の活用

県民の暴排意識とセンターの認知度の向上を目的に、当県の観光キャラクター「しまねっこ」を使った広報啓発品を作成し、責任者講習、研修のほか各種協議会など幅広く配布するなど活用しています。「しまねっこ」は、黄色い猫をモチーフに、頭には大社造りの帽子をかぶり、首にはしめ縄のマフラーを巻



左:ステッカー 右:メモ帳

いており、ゆるキャラグランプリでは、2012年から5年連続トップ10入りする人気のキャラクターです。より人の目に留まるようにと、昨年度はステッカー、本年度はメモ用紙を作成しました。

皆様からは、よく目立ち、使い勝手もよいと好評を得ています。

令和6年度 地域安全・暴力追放運動 「安全・安心まちづくり長崎県大会」の開催

(公財)長崎県暴力追放運動推進センター

令和6年10月16日、長崎県佐世保市のアルカス SASEBO 中ホールにおいて、長崎県、長崎県警察、長崎県防犯協会連合会及び当センターの共催により、令和6年度地域安全・暴力追放運動「安全・安心まちづくり長崎県大会」を開催しました。

大会には約500人の方が参加し、第一部は長崎県防犯協会連合会会長の開催宣言に始まり、長崎県知事(副知事代理出席)、



県警本部長による主催者挨拶、県議会議長、佐世保市長による来賓祝辞に続き、暴力追放運動功労彰及び感謝状、防犯活動功労彰等の各表彰が行われました。

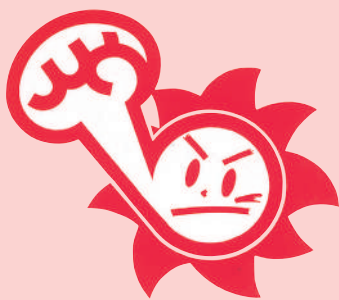


より第一部を終了しました。

第二部では、暴力団の介在がうかがわれ、長崎県内においても被害が大きく増加しているSNS型投資詐欺やロマンス詐欺等を題材にした落語を本県出身の落語家三遊亭らっ好氏にユーモアを交えながら披露していただきました。

最後に、県警音楽隊の演奏により大会を締めくくり、盛況のうちに終了しました。





全国暴追センター・シンボルマーク
『パンチくん』

都道府県暴力追放運動推進センター相談電話

(公財)北海道暴力追放センター 011-271-5982	(公財)長野県暴力追放県民センター 026-235-2140	(公財)岡山県暴力追放運動推進センター 086-233-2140
(公財)青森県暴力追放県民センター 017-723-8930	(公財)静岡県暴力追放運動推進センター 054-283-8930	(公財)暴力追放広島県民会議 082-228-5050
(公財)岩手県暴力追放推進センター 019-624-8930	(公財)富山県暴力追放運動推進センター 076-421-8930	(公財)山口県暴力追放運動推進センター 083-923-8930
(公財)宮城県暴力追放推進センター 022-215-5050	(公財)石川県暴力追放運動推進センター 076-247-8930	(公財)徳島県暴力追放県民センター 088-677-8930
(公財)暴力団壊滅秋田県民会議 018-824-8989	(公財)福井県暴力追放センター 0776-28-1700	(公財)香川県暴力追放運動推進センター 087-837-8889
(公財)山形県暴力追放運動推進センター 023-633-8930	(公財)岐阜県暴力追放推進センター 058-277-1613	(公財)愛媛県暴力追放推進センター 089-932-8930
(公財)福島県暴力追放運動推進センター 024-572-6960	(公財)愛知県暴力追放運動推進センター 052-883-3110	(公財)暴力追放高知県民センター 088-871-0002
(公財)茨城県暴力追放推進センター 029-228-0893	(公財)暴力追放三重県民センター 059-229-2140	(公財)福岡県暴力追放運動推進センター 092-651-8938
(公財)栃木県暴力追放県民センター 028-627-2600	(公財)滋賀県暴力追放推進センター 077-525-8930	(公財)佐賀県暴力追放運動推進センター 0952-23-9110
(公財)群馬県暴力追放運動推進センター 027-254-1100	(公財)京都府暴力追放運動推進センター 075-451-8930	(公財)長崎県暴力追放運動推進センター 095-825-0893
(公財)埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センター 048-834-2140	(公財)大阪府暴力追放推進センター 06-6946-8930	(公財)熊本県暴力追放運動推進センター 096-382-0333
(公財)千葉県暴力追放県民会議 043-254-8930	(公財)暴力追放兵庫県民センター 078-362-8930	(公財)大分県暴力追放運動推進センター 097-538-4704
(公財)暴力追放運動推進都民センター 03-3291-8930	(公財)奈良県暴力追放県民センター 0742-24-8374	(公財)宮崎県暴力追放センター 0985-31-0893
(公財)神奈川県暴力追放推進センター 045-201-8930	(公財)和歌山県暴力追放県民センター 073-422-8930	(公財)鹿児島県暴力追放運動推進センター 099-224-8601
(公財)新潟県暴力追放運動推進センター 025-281-8930	(公財)鳥取県暴力追放センター 0857-21-6413	(公財)暴力追放沖縄県民会議 098-858-8930
(公財)山梨県暴力追放運動推進センター 055-227-5420	(公財)島根県暴力追放県民センター 0852-21-8938	



全国暴力追放運動推進センター

公益財団法人 全国防犯協会連合会

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-38-1 本郷信徳ビル 6 階
TEL (03) 3868-0247 FAX (03) 3868-0257

